

1. 基礎情報

自治体名	平塚市
担当部署名	市民部文化・交流課
電話番号	0463-25-2520
ホームページ	https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/koryu/index.html



通訳・翻訳等ボランティアバンクの研修の様子

在留外国人数	令和6年4月現在	6,017	人	住民基本台帳人口に占める割合	2.3	%
うち、国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名	1位 (中国)	989	人	2位 (ベトナム)	951	人
				3位 (フィリピン)	922	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	コミュニケーション支援	
小分類	行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備	
取組のポイント	ボランティア、入管職員、テレビ通訳システムによる多言語での相談体制を充実・強化	
具体的な取組内容	外国籍市民相談窓口（一元的相談窓口）の設置 言葉や文化が異なる外国籍市民が安心して暮らせるよう、スペイン語、ポルトガル語の通訳者を配置し、テレビ通訳システムを搭載したタブレット端末を導入することで、母語で相談できる外国籍市民相談窓口（一元的相談窓口）を市役所内に設置している。また、東京出入国在留管理局職員が対応する「出入国在留資格相談」を実施することで、在留資格や出入国管理に関する専門相談を受け付けている。 1 テレビ通訳システムを搭載したタブレットの導入 配備台数：2台（うち1台貸し出し用）※その他、外国籍市民の利用が多い窓口にて4台配備 対応言語：17言語 2 通訳者の設置 スペイン語：毎週火曜日 ポルトガル語：第1・3水曜日 3 出入国在留資格相談 毎月第4火曜日（祝日の場合は水曜日）9時～12時※事前予約制 4 転入ファイルの配布 市内に転入してきた外国籍市民等に生活に役立つ多言語のちらし等を集めたファイルを配布 通訳・翻訳等ボランティアバンク 外国籍市民にも暮らしやすい多文化共生のまちづくりを目指して通訳・翻訳の公的サービスを提供したり、外国籍市民と地域住民との交流をすすめる活動をしている。 1 登録ボランティア：68人、9言語（令和6年4月1日時点）	
大分類	コミュニケーション支援	
小分類	日本語教育の推進	
取組のポイント	日本語ボランティア教室への支援と連携による日本語学習環境の向上	
具体的な取組内容	平塚市国際交流協会日本語教室 1 教室運営委託（委託料：年間20万円） 2 ボランティア研修委託（委託料：年間7万5千円） 3 オンライン教室開催委託（委託料：年間23万2千円） 4 会場の提供 日本語教室の開催会場として、平塚市松原分庁舎会議室を提供 5 その他：神奈川県各市町村モデル事業として、次の事業を実施した。 令和3年度：「日本語学習支援者ボランティアのルール等の整備」 令和4年度：「日本語教室オンライン開催支援」 令和5年度：「日本語ボランティア養成講座」 市内日本語教室 1 市内日本語教室日程表の作成、配布 2 日本語教育に関する情報の提供、交換	